

李登輝氏「奥の細道」散策、5月10日来日で調整へ

<http://www.yomiuri.co.jp/politics/news/20060111i301.htm>

台湾の李登輝・前総統が5月10日から2、3週間の日程で来日する方向で調整している。

民間団体などの招きによるもので、東京や秋田などを回り、松尾芭蕉の「奥の細道」ゆかりの地を訪問したい意向だ。李氏は2004年末に来日し、京都や金沢、名古屋などを観光旅行した。今回、来日が実現すれば、約1年半ぶりとなる。

日本政府が前回、李氏に査証(ビザ)を発行した際、中国政府は反発した。その後、昨年の愛・地球博(愛知万博)を機に、短期滞在の台湾観光客には査証が免除になった。ただ、政府筋は「李氏のような要人は、入国審査対象になる」として、日本での政治活動の有無などを確認したうえ、李氏の入国の是非を判断するとの見通しを示している。

外務省は「李氏の来日についてはまだ正式に聞いていない」としている。

(2006年1月11日3時5分 読売新聞)